



畜 第 1305 号
令和 3 年 12 月 22 日

茨城県トラック協会長 殿



茨城県農林水産部長

年末年始に向けたアフリカ豚熱、豚熱、口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ等に関する防疫対策の徹底について（通知）

このことについて、農林水産省消費・安全局長から別添写しのとおり通知がありましたので御了知願うとともに、生産者及び関係者に対し、下記のとおり御指導願います。

記

1 早期発見・通報及び農場への病原体侵入防止の再徹底等

- (1) 日々の健康観察を行い、特定症状等の異状が見られた場合に家畜保健衛生所に早期通報を行うこと
- (2) 看板の設置等により、必要のない者が衛生管理区域若しくは畜舎に立ち入ること又は不要な物を持ち込むことがないようにすること
- (3) 防護柵、防鳥ネットの確認及び人・車両の出入りを厳重に管理すること
- (4) 農場周辺の消石灰散布などの消毒の徹底等による農場へのウイルス侵入防止を徹底すること

2 緊急時における連絡体制の確保

休日、年末年始等においても、万が一の発生の際に連絡が支障なく行われるよう、緊急連絡体制を確認すること

3 技能実習生等の外国人の従業員を受け入れている畜産農家への注意喚起

母国を含めた海外から肉製品が郵送されることのないよう注意喚起を行うとともに、従業員の方が受け取っている国際郵便物等の中に違法な肉製品が含まれている疑いがあつた場合、家畜保健衛生所に直ちに連絡するよう周知すること

4 海外渡航の自粛等の指導の徹底

新型コロナウイルス感染症の世界的な発生状況を鑑み、既に外務省から、渡航中止勧告や不要不急の渡航を止めることが呼びかけられているところであるが、改めて、アフリカ豚熱等の発生地域への渡航自粛を指導するとともに、やむを得ず渡航する場合には以下の点に留意すること

(1) 渡航の当たっての留意事項

- ①農場やと畜場などの畜産関連施設に立ち入らないこと
- ②動物との不用意な接触は避けること
- ③肉製品等を日本に持ち帰らないこと
- ④帰国の際には、到着した空海港の動物検疫所カウンターに立ち寄り、家畜防疫官の指導を受けること

(2) 帰国後の留意事項

- ①飼養衛生管理基準に基づき、帰国後一週間は必要がある場合を除き、衛生管理区域に立ち入らないこと
- ②海外で使用した衣服及び靴を衛生管理区域に持ち込まないこととし、やむを得ず持ち込む場合には、事前に洗浄、消毒その他の措置を講ずること